

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

痔の痛み・はれ・出血・かゆみに

プリザS 第2類医薬品 (痔疾用外用薬)

◆プリザSは、炎症をおさえるヒドロコルチゾン酢酸エステル等、痔の治療に効果的な成分が配合されています。これらの成分がはたらいて、痔の症状である痛み・はれ・出血・かゆみを緩和します。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- ① 次の人は使用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 患部が化膿している人。
- ② 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
 - 抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- ③ 使用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります)
- ④ 授乳中の人は本剤を使用しないか、本剤を使用する場合は授乳を避けてください
- ⑤ 長期連用しないでください



相談すること

- ① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (5) 次の診断を受けた人。
緑内障
- ② 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
泌尿器	排尿困難
その他	刺激感、化膿

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

- ③ 使用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - 口のかわき、眠気
- ④ 10日間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



効能

きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・はれ・出血・かゆみの緩和

用法・用量

次の量を肛門内に挿入してください。

年齢	15才以上	15才未満
1回量	 1個	使用しないこと
使用回数	1日 1~3回	×

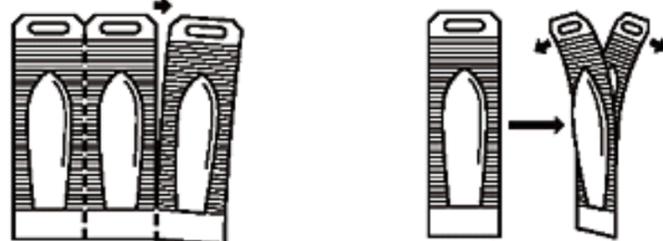
★ご使用前に入浴するか、ぬるま湯で患部を清潔にし、朝の場合は排便後に、夜の場合は寝る前に使用すると一層効果的です。

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児には使用させないでください。
- (3) 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用してください。また、硬すぎる場合には、軟らかくなった後に使用してください。
- (4) 肛門にのみ使用してください。

〔坐剤のとり出し方・挿入の仕方〕

- ① 1個をミシン目から切りはなします。
- ② 合わせ目を左右に引きはがして坐剤をとり出します。



- ③ 肛門内に坐剤を挿入します。
すわった状態で坐剤を入れ、手でおさえて肛門に力を入れながら立ち上がると、簡単に挿入することができます。



成分

1個(1.65g)中

成分	分量	はたらき
ヒドロコルチゾン酢酸エステル	5mg	炎症・はれをしずめます。
リドカイン	60mg	患部の痛み、かゆみをおさえます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	10mg	患部のかゆみをしずめます。
メントール	9mg	
アラントイン	10mg	傷口の治りをはやめます。
トコフェロール酢酸エステル	50mg	血管を強くし、出血を防ぎます。
クロルヘキシジン塩酸塩	5mg	細菌の感染をおさえ、傷口の悪化を防ぎます。

添加物：カルボキシビニルポリマー、無水ケイ酸、ハードファット

保管及び取扱い上の注意

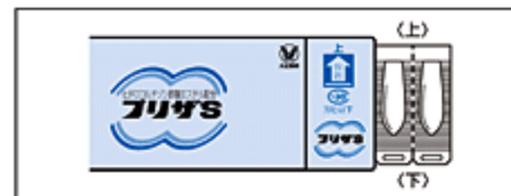
(1)直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に保管してください。



(2)小児の手の届かない所に保管してください。



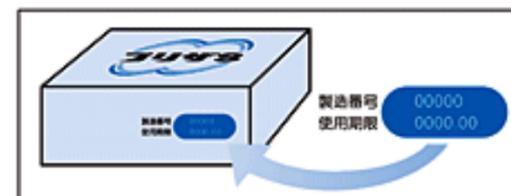
(3)保管する場合は、図のように坐剤の先を下に向けて外箱に入れ、外箱のマークに従って立てて保管してください。



(4)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)



(5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)



治療のポイント



排便後は入浴するか、ぬるま湯で洗う等、肛門を常に清潔にしましょう。また、入浴は患部の血行を改善するので、毎日入浴を心がけましょう。



アルコール類、刺激物(からし、わさび等)を多くとると、症状を悪化させることがあるので、なるべくひかえましょう。



便秘や下痢をしないよう心がけましょう。特に便秘の時には、煮た野菜や海藻類・果物等を多く食べ、便通をととのえましょう。



ずわり続ける等、同じ姿勢を長く続けると、肛門部がうっ血するため、症状を悪化させやすいので、時々体操や散歩等をして、体を動かしましょう。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
http://www.taisho.co.jp

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)